事業検証シート

基本目標	産業振興 市内外からより多くの人々や消費を呼び込めるまち						まち
施策名	観光力の強化と充実						
基本事業名	観光資源の整備と充実						
事業名	焼山地区活性化					□ 新規	☑ 継続
目的	焼山地区活性化基本計画及び事業計画に基づき、地域資源を活かした観光振興を図る。						
手段	十和田湖温泉郷まちなみ再整備及び奥入瀬渓流館エリア再整備のための基本構想等を策定するほか、夏季における十和田湖温泉スキー場の有効活用により、持続的な観光産業振興を目的に、「花」「温泉」「アート」を柱とする魅力向上に取り組む。						
事業開始年度	平成24	年度	事業終	了年度			年度
	成果指標			平成29年度	現状値の推移 平成30年度	令和元年度	目標値
				(2017)	(2018)	(2019)	(2020)
焼山·八甲田宿泊者数				121,519人/年 (平成29年)	135,038人/年 (平成30年)	142,839人/ 年(令和元年)	130,000人/年 (令和2年)
	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)		令和元年度 (2019)		令和2年度 (2020)	
事業費 (単位:千円)	11,880	38,961		16,158		130,658	
備考							
	実施内容						
事業実績	・奥入瀬渓流館再整備基本計画・基本設計完了・奥入瀬渓流館再整備実施設計完了・芝桜維持管理業務完了・十和田湖温泉郷まちなみ再整備計画策定						
	事業実績(成果指標以外)			平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
							*
事業評価	地域資源を活用した取組により、焼山・八甲田地区における宿泊者数が前年比5.8%増加した。						
達成状況	☑ 達成できた □ おおむね達成できた □ 達成できなかった □ その他						
今後の方向性	さらに重点化を図る マ 現状のまま継続 内容を改善して継続 事業の統廃合を図る 休止・廃止 完了						
上記理由	個別計画や設計に基づいた施設・環境整備を行うことで焼山地区の活性化を図る。						
今後の改善内容							